



No.500
平成22年(2010年)
8月号

広報

金武

人口のうごき

総人口	11,219人 (12)
男	5,528人 (17)
女	5,691人 (-5)
世帯数	4,882戸
(各区分人口) 平成22年6月末日現在	
金武	4,833人 (11) 転入 40人
並里	2,716人 (9) 転出 31人
中川	908人 (0) 出生 12人
伊芸	970人 (0) 死亡 9人
屋嘉	1,792人 (-8) 結婚 7件
	離婚 1件
()内は増減を表す	

広報 金武

No. 100

No.450
平成18年(2006年)
9月号

金武

150 1982年1月25日

武



祝

広報

金武

500号

金武町電

付けた「電球を
て助かった」電球が
てもらって家の中が明るく
なった」浴室の換気扇まで助
り替えてもらったことにも助
かった」など感謝の雨が寄せ
られました。

平成6年11月
広報300号

このころには
ほぼ現在の
広報金武のスタイルが
確立されています。



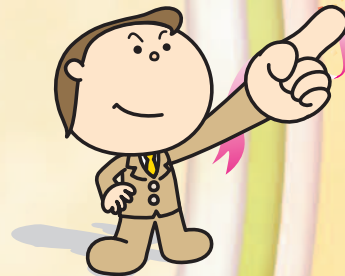
平成14年10月
広報400号

平成19年4月

現在は12ページに
増えて、カラーも
4ページとなりました。



平成22年8月



500号達成！

広報金武はこれからも町民の
皆様に愛される広報誌として
努力してまいりますので
よろしくお願いいたします。



広報金武動画コンテンツが始まる！

広報金武では今年度より動画コンテンツを
始めました。町公式ホームページから
ご覧になれます。

URL <http://www.town.kin.okinawa.jp>



ココをクリック

並里区・大川周辺 懐かしい金武町の風景。



▲昭和20年代後半、金武小学校屋上から撮影したと推測される。
大川の洗い場、ユールヤ、精米所が残っており、まだ茅葺より瓦葺が多く見られる。福花原までくっきり写っている。 ※写真は並里区の伊芸博文さんから寄贈されたもので、現在は町史編纂室で保存。

「広報金武」では皆様から古い写真の提供をお願いしています。



▲4ページの写真を撮影したと思われる金武小学校屋上からの風景。
コンクリート造りの建物が多く、約50年前の風景とは様変わりした。



▲牛ふん堆肥「美ゆら有機」(1袋15kg)

七月十五日、金武町堆肥センターは、牛ふん堆肥の「美ゆら有機」の販売を開始しました。同商品は、一袋十五kg入りで二百九十四円となっております。また、主な成分の含有量は、窒素全量〇・六二%、リン酸全量〇・三八%、カリ全量〇・七四%、炭素窒素比(C/N比)二十三となっております。その他、フレコンバッグ入り一m³が五千二百五十円、バラ一m³が三千六百七十五円となっております。

同施設では今後、牛ふん

堆肥のほか豚ふん堆肥の販売をはじめ、散布や耕うん作業などの提供を行っていきます。

同施設は、町が畜産環境総合整備補助事業を活用して畜産業振興、新規雇用の創出、循環型農業の促進などを目的として整備したものです。運営管理を行う株式会社金武有機堆肥センター(代表 前田勝也)は、町、町内畜産農家、株式会社クリーンテックが参画しています。

金武町堆肥センター 堆肥の販売開始

牛ふん堆肥「美ゆら有機」価格表

種類	価格(円)
1袋(15kg)	294
フレコンバッグ 1m ³	5,250
バラ 1m ³	3,675
用土	近日販売予定

牛ふん堆肥「美ゆら有機」 主な成分の含有量

窒素全量	0.62%
リン酸全量	0.38%
カリ全量	0.74%
炭素窒素比(C/N比)	23



主な堆肥製造工程



② 固液分離
糞尿を液体と固体に分離して固体を堆肥の原料として使用。



① 原料投入
町内の畜舎からの糞尿を原料として投入。



④ 発酵
全長六十mのかくはんレーンで、約四十日間かけて発酵させ完全させる。



③ かくはんレーンへの投入
固液分離された固体を、フォイルローダを使ってかくはんレーンに投入。



⑥ 製品置場
袋詰めをした商品を保管。袋詰めは、ロボット(袋詰機)が自動で行う。



⑤ 堆肥置場
完全させた堆肥を保管。必要に応じて袋詰めを行う。



⑧ 脱臭槽
悪臭対策のため、堆肥製造工程で発生する臭いを集め、脱臭槽で処理している。



⑦ 作業車両
高圧バキュームカー、散布車、トラクター、クレーン車など大型車両が揃っている。

金武町堆肥センター営業時間 (株式会社金武有機堆肥センター)

1. 営業日 月～金(土日・祝祭日は休み)
※土曜日は休みとなっていますが、堆肥の配達には相談に応じます。
2. 営業時間 午前8時30分～午後5時30分
3. 連絡先 金武町字金武2064番地2
電話968-5548

今年も甘いマンゴー豊作 屋嘉区でマンゴー出荷最盛期

金武町のマンゴー生産地・屋嘉区で今年も甘いマンゴーが豊かに実り、出荷の最盛期を迎え、生産農家は出荷や県内外への配送等の作業に大忙しの様子でした。



▲マンゴー喜びの収穫



▲出荷される金武町産マンゴー

県産品の優先使用を! 要請団が来町



▲自社商品をアピールする要請団

7月は県産品奨励月間となっていることから、7月9日県産品優先使用要請団が町役場を訪れ、町と町議会に、県内企業への優先発注及び県産品の優先使用を要請しました。

参加した業者はそれぞれ自社商品を持参し、その特徴を説明して県産品の使用をアピールしました。



このたび完成した堆肥センターの施設運営を行う株式会社金武町有機堆肥センターが、7月15日、金武町産堆肥「美ら有機」を初出荷しました。

今後は耕種農家等へ完熟した高品質の堆肥を供給してまいります。詳しくは下記までお問い合わせください。

(株)金武町有機堆肥センター
金武町字金武2064番地2
NTT 968-5548



(株)金武町有機堆肥センター
 金武町産堆肥「美ら有機」初出荷



花満開で高校総体選手らを歓迎 平成二十二年度金武町緑化活動



緑豊かな快適環境のある町づくりを推進するため、町民一人ひとりが緑化の重要性を認識し、家庭、職場、地域、自治会など地域において緑化に積極的に取り組むことを目的に、七月四日、平成二十二年度金武町緑化活動が行われました。

今回の活動には町内各団体が参加し、美ら島沖縄総体の選手や関係者を花で歓迎しよう。

うと、フェンシング競技会場となつている町営体育館周辺の花壇や、プランターへの花の植え付けが行われました。プランターへの花の植え付けでは、少年野球チームらも一緒に、色鮮やかな花が植え付けられたプランターが中央公民館前の通り沿いに並べられました。高校総体では満開の花が関係者を迎えることによつて。



▲「めんそーれ」の心を込めて・・・

三線二本を寄贈 有限会社協進が金武区へ



▲美しい三線が寄贈された。

金武町及び金武区で浄化槽維持管理の業務委託を請け負う有限会社協進(天願勝行代表取締役)が、金武区(渡慶次賀佑区長)に三線二本を寄贈し、七月八日には金武区公会堂で贈呈式が行われました。贈呈式後には三線の製作者や金武区三味線クラブのみなさんによる合同演奏が行われ、新しい三線を試し弾きし、深い音色を楽しみました。寄贈した協進の天願代表取締役は「金武町や金武区とは三十年の付き合いがあり、何かお礼をしたいと思います。金武にはムスナイナイや三線のサークル活動があるなど文化が素晴らしく、三線を寄贈することにした」と語りました。渡慶次区長は「大変ありがたい。三線クラブや行事等で使用し、大事にしたい」と感謝を述べました。

町建設業者会が町婦人連合会にのぼり旗を寄贈

町内外での婦人会活動に役立ててもらおうと、金武町建設業者会(仲村弘喜会長)が、のぼり旗二十本を、金武町婦人連合会(上江洲民子会長)に寄贈し、七月九日、町役場で贈呈式が行われました。旗には「金武町婦人連合会」の文字が入っており、上江洲会長は「今まで婦人連合会の旗が無かったが、これからは活動をアピールすることができる」と喜んでいました。



民泊体験受入勉強会



民泊受入の意義や受入民家に必要な知識を学ぼうと、六月二十九日、ネイチャーみらい館で、金武町「民泊体験受入」勉強会が行われました。

勉強会には町内の民泊受入民家が集まり、民泊受入の際の注意事項等を学びました。講師で迎えられたJTB沖縄国内商品事業部の田場隆浩さんは「黙って食事をしていても意味が無い。皆さんはお父さん、お母さんになる。コミュニケーションを取って思い出しに残る民泊になれば、生徒たちは目に見えて変化がある」と民泊の意義を語りました。

沖縄県では伊江島や東村等で民泊が盛んに行われており、今後県外からの修学旅行生を中心に民泊体験の需要が増えています。今後の町の新しい観光事業としてNPO法人雄飛ツーリズムネットワークが一昨年から勉強を重ね、推進してきました。

なお、本町では来年秋から、同NPO法人が主体となって民泊受入が行われる予定となっており、民泊受入に向けて定期的に勉強会等の開催を予定しています。

「不良品になるな」

安里賢次さん講演会

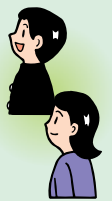
七月八日、金武中学校の校内意見発表会後に「中学の今が大事」と題した安里賢次さんによる講演会が中央公民館大ホールで行われました。

安里さんは元ヤクザの唄者で県内各地で講演しており、今回も唄と三線で「不良はいいが不良品にはなるな」「基礎がしっかりしないとビルも倒れる。中学の今が大事」「深刻に考えるな、真剣に考えろ」と生徒にメッセージを送りました。

講演会の最後には生徒を舞台上げてカチャーシーを踊り、生徒との交流も深めていました。



▲安里さんの三線でカチャーシーを踊る生徒たち



一人で悩まず相談を！ 多重債務講演会



▲講演した仲間辰成司法書士

多重債務に関する知識を深めてもらうと、七月十四日、町総合保険福祉センターで多重債務講演会主催…町保健福祉課が行われました。

仲間辰成司法書士を講師に迎えて行われた講演会では、多重債務の実態や影響、利息制限法的解決手段等についての講義が行われました。

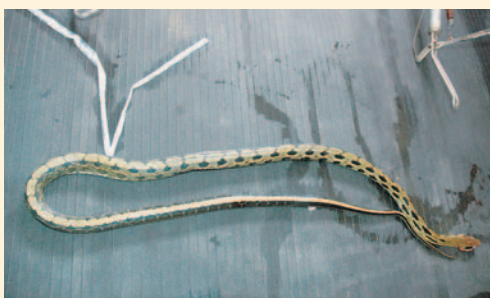
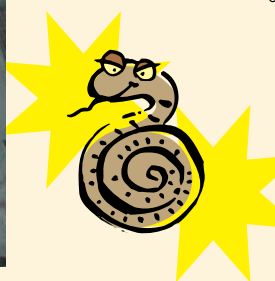
仲間司法書士は「借金の整理は、弁護士や法律家の相談先を持つことが大事。早めに相談することとで早期の解決を図れる」と相談の重要性を語りました。

へびに注意!

屋嘉区で タイワンスジオ 捕獲

七月二日、屋嘉区内の畑で体長一メートルを超えるタイワンスジオが発見され、通報を受けた町役場住民生活課の職員により捕獲されました。

畑に入る機会が増える時期ですので、ハブ等による咬症被害に気をつけましょう。



▲捕獲されたタイワンスジオ

道路施設の維持・管理についてのお願い

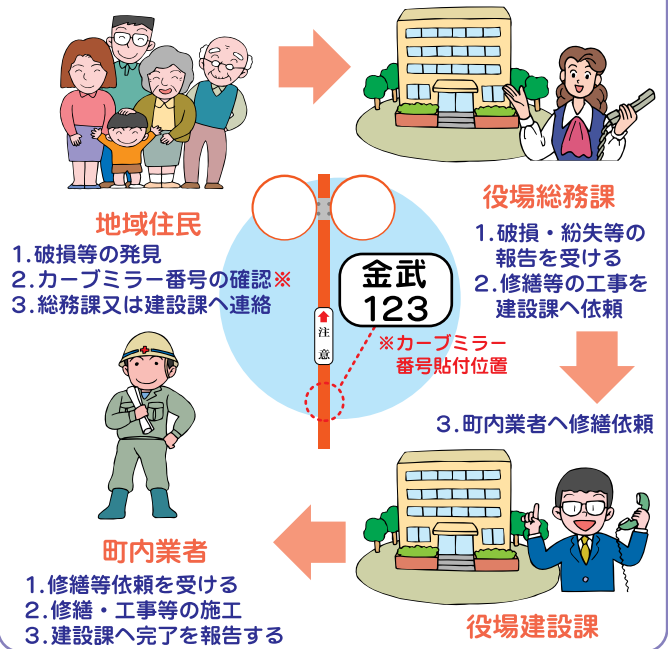
金武町役場建設課では、道路利用者の交通安全の確保や地域安全の向上を図る為、道路パトロールや街路灯の夜間パトロールを適宜実施しております。

しかし、対象となる施設が多く、広範囲であることから早期発見・早期対応に苦慮している状況であります。つきましては、道路・側溝・排水溝・カーブミラー・街路灯等の道路施設の異常を発見しましたら、建設課又は関係機関へご連絡頂きます様、町民の皆様のご協力をお願い致します。

① 道路施設(道路・側溝等)連絡フローチャート



② カーブミラー連絡フローチャート



③ 街路灯の不点灯・異常灯の連絡フローチャート



※街路灯番号の貼付位置



ご連絡先

金武町役場 建設課 建設第2係	098-968-2443 (有) 8-2443
総務課	098-968-2111 (有) 8-2111

「子育てサポーター養成講座」開催!

*** 受講者募集します。***

仕事と子育ての両立を図るパパ・ママにとって緊急的・突発的ニーズに対応してくれる支援はとても重要となります。そこで、地域の子育て支援活動を行う「サポート会員」の養成を行いニーズに即した活動を行うことを目的に開催します。(受講の託児あります)

日 時：平成22年9月2日(木)

金武町総合保健福祉センター

平成22年9月3日(金)

恩納村総合保健福祉センター

9:00~17:00 (2日間 受講)

対 象：地域の子育て支援活動に賛同する者で限定はありません。(子育て中の方でも大丈夫)

受講料：無料(託児 無料)

締め切り：8月27日まで(託児を希望の方は申込必要です)

申 込：電話もしくはFAXにて受付ます。

ファミサポネットおきなわ北部センター

電話：090-8293-2725

FAX：0980-43-0232



自衛官募集のご案内

○募集種目

種 目	受験資格	受付期間	試験日
航空学生 (海・空)	高卒(見込) 21歳未満	8月1日~ 9月10日	9月23日
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	8月1日~ 9月10日	9月18日
自衛官候補生 (男子)	18歳以上 27歳未満	8月1日~ 9月16日	9月20日
自衛官候補生 (女子)	18歳以上 27歳未満	8月1日~ 9月10日	9月26日

連絡先 名護市大西1-21-27 自衛隊沖縄地方協力本部
名護地域事務所(0980-52-4064)

<http://www.mod.go.jp/pco/okinawa/>

毎月勤労統計調査特別調査についてお願い

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用労働者を1人から4人雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、1~4人規模事業所における賃金、労働時間及び労働者数の動向を全国及び都道府県別に明らかにするなどの目的をもつ大切な調査です。

調査対象となる事業所には、8月から9月にかけて統計調査員が訪問し、調査票の内容をお聞きして調査票を作成いたします。

調査票に書かれた事柄は、「統計法」により、厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いられることは禁じられています。

ご多忙のこととは存じますが、調査へのご理解とご回答をお願いいたします。

金武町役場 企画課

TEL 098-968-6262

(有) 8-6262

平成22年国勢調査



今年は国勢調査の年です!

平成22年10月1日に実施します

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。外国人の方も対象となります。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月の下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 10月の中旬頃に記入していただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、または郵送による提出もできますので、担当区の調査員とご相談ください。

※調査内容は、統計法に基づき厳重に保護されますので、安心して調査にご協力ください。

* 問 合 わ せ 先 *

金武町役場 企画課 統計係

TEL 098-968-6262 有線 8-6262

申請は 9月30日までに申請を行ってください!! 平成22年4月から「子ども手当」が始まりました!!

平成22年4月1日、金武町に住民票のある人で申請が必要な世帯には書類を郵送しています。

対象者区分	申請の有無	備考
① 3月まで児童手当を受けていた中学1年生から下の子どものみ養育	必要無し	*平成22年3月時点での児童手当の資格が引き継がれるため申請は必要ありません。
② 他市町村で手当の申請を行っている者		*申請を行っている市町村にお問い合わせ下さい。
③ 職業が公務員		*勤務先での申請となります。勤務先にお問い合わせ下さい。
④ 4月以降転入、出生等により新たに受給することとなる者	必要有り (申請済みを除く)	*⑤～⑦については、申請猶予期間があります。9月30日までに申請を行えば4月までさかのぼって支給となります。(ただし期限を過ぎた場合は、申請月の翌月からの支給となりますのでご注意ください。)
⑤ 中学2・3年生を養育		
⑥ 所得超過により児童手当を受けられなかった者		
⑦ 現況届を行っていなかったために支払を差し止められている者		

*申請の必要があると思われる方で申請用の書類の届いていない方は、下記までお問い合わせいただくか保健福祉課窓口までお越し下さい。

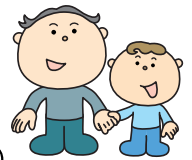
手続きに必要なもの

- 世帯全員分の保険証
- 振込先金融機関の通帳(ゆうちょ銀行以外で所得の高い保護者のもの)
- 子どもの住民票謄本：
児童(18歳まで)と別居している方で、その児童が金武町以外に住し民票を移している場合は必要です。
- 印鑑(朱肉を使用するもの)

「沖縄県」からのお知らせです。

父子家庭のみなさまにも児童扶養手当が支給されます!

- ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭の父親にも児童扶養手当が支給されます。
- 児童扶養手当を受給するためには市町村へ申請(認定請求)が必要です。お住まいの市町村にお問い合わせの上、平成22年11月30日までに忘れずに手続きをしてください。
(11月30日を過ぎると、申請の翌月分からの支給になります)
- 申請に当たっては、受給資格者及び該当する子どもの戸籍謄本や住民票が必要です。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。



お問い合わせ!!

金武町役場 保健福祉課 子ども手当・児童扶養手当 担当 TEL 098-968-3559

65歳以上の方のための(健康づくり教室)

ちゃ〜がんじゅつ教室

無料です



役場保健福祉課(地域包括支援センター)では、各区において週1回の軽体操を中心とした健康づくり教室を行います。

対象: 65歳以上の方
介護保険の認定を受けていない方
実施期間: 8月中旬~3月中旬 週1回
お申込、お問い合わせは
下記までご連絡をお願いします

申し込み・問い合わせ

地域包括支援センター
NTT: 968-5933
有線: 8-5933

場所	教室開始日	時間	
並里区公民館	平成22年8月18日(水)	9:30~11:30	毎週水曜
伊芸区集会场	8月18日(水)	14:00~16:00	毎週水曜
中川区公民館	8月19日(木)	14:00~16:00	毎週木曜
屋嘉区公民館	8月20日(金)	9:30~11:30	毎週金曜
金武区公民館	8月20日(金)	14:00~16:00	毎週金曜



特定健診(基本健康診査)のお知らせ

特定健診は、加入している医療保険ごとに40歳以上74歳以下の方を対象として実施されます。この特定健診は、病気を早期に発見し早めに予防・改善をすることで発症及び重症化等を予防し、結果として医療費を押さえるのが目的です。そのためより多くの町民に健診を受けて頂く必要があります。国は、全市町村一律に平成24年度までに受診率65%以上を義務付けており、達成できない市町村にはペナルティーを科すこととしています。平成21年度、金武町の受診率は、34.6%とまだまだ低い状況です。特定健診は、各区公民館で実施する「集団健診」とかかりつけ医等の病院で受診可能な「個別健診」があり、どちらも**無料**で受診できます。また、金武町では、**20~39歳と75歳以上**の方でも、基本健康診査が集団健診及び個別健診において**無料**で受診できます。年に1度は、健診を受けるようにしましょう。

健康診査の
今後

場 所	実施日・受付時間	受診方法(持参するもの)
保健福祉センター (4月以降に健診を受けていない方)	9月12日(日) 8:30~11:00	受診券と通知ハガキを持参 ※40~74歳の方は保険証
	1月16日(日) 8:30~11:00 13:30~14:30	
県内の医療機関	希望者は、医療機関へ申し込む (県内ほとんどの病院で可能)	事前予約と受診券等を持参 ※40~74歳の方は保険証

※いずれの健診も前日の夜8時以降の食事、当日の水分摂取を控えて下さい。

●平成21年度の健診受診率

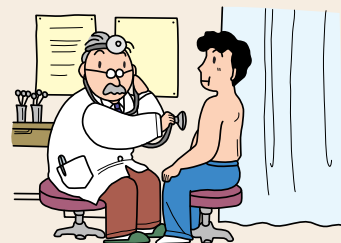
伊芸区41.0% 屋嘉区38.7% 並里区37.2% 中川区36.8% 金武区32.4%

※健康診査及び特定健診は、無料にて年度内に1度の受診が可能です。

今年の4月以降に健診を受けていない方は、8月以降に上記表の集団健診以外に県内医療機関での受診が可能です。

- ・40歳以上の方：平成22年3月31日まで受診できます
- ・39歳以下の方：平成22年1月31日まで受診できます

期限が近づくと医療機関は、大変混み合います。早めの受診をお願いします。



24時間電話健康相談のお知らせ

金武町いつでも健康相談

「子どもが発熱。どの程度まで様子を見るの?」「休みに入ると体の調子が悪いけどどこへ相談すればいいの?」等、健康の問題は、昼夜祝日を問わず気になるもの。そこで、金武町では、8月1日より、町民を対象に無料の「24時間電話健康相談」を開始します。

相談は、24時間、土日祝祭日に関係無く受付が可能です。相談への対応は、医師(各診療科の医師)、保健師、助産師、看護師、管理栄養士、精神保健福祉士等の各専門職が、相談内容により対応します。

(個人情報を守られます)

相談項目	相談内容
健康相談	日常生活の体の不調 健康増進や保持 健康な食事 etc
医療相談	病気に関する説明、治療や検査 etc
介護相談	介護を受ける方や介護する方の不安 介護方法 etc
育児相談	妊娠・出産・育児 etc
メンタルヘルス相談	ストレスや不眠、漠然とした不安 etcへの対応について
医療機関情報	病気やケガの状況に応じ受診時期や診療科 etcについて



利用方法：下記へ電話→名前と年齢を伝える→相談開始
電話番号

0120-138-016

(金武町専用の無料通話回線です。)

すこやかライフサポートサービス通信



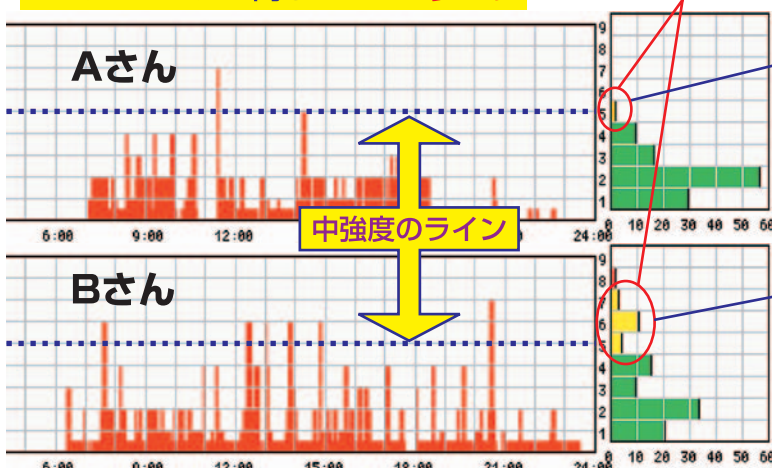
vol.3

すこやかライフサポートサービス (SLS) は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。

前回 (Vol.2) に引き続き・・・今回は、運動強度によって、どのような違いがあるのかをご説明します。



AさんとBさんは同じ 9937歩です



3分

188Kcal

145Kcalの差



食パン 1枚分

20分

335Kcal

ウォーキング 約35分の差



少し強めの運動を取り入れるだけで、時間も短縮できるんだね!!



これが、1週間さらに1ヶ月と続いていくとどうでしょう!かなりの差ができますよね?

例えば、Aさんが今の強度のままBさんと同じカロリーを消費するには、あと**18300歩も必要!**これだけ歩くのにはどれだけ時間がかかるでしょうか?

もし、Aさんが中強度以上の運動を**30分~40分**取り入れることができれば、Bさんと同じだけのカロリーを消費することができます。

じゃあどうやって・・・?まずは「**ちょっと意識して歩幅を広げてみる**」「**早歩き**の時間を取り入れる」など、中強度以上になる運動を生活に取り入れることが大切!

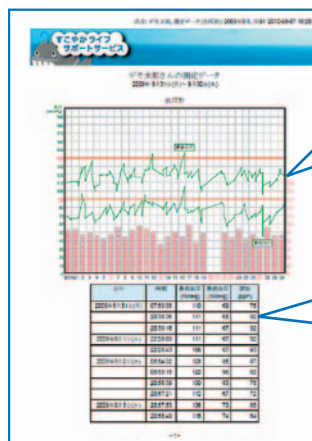
今回はもう一つご紹介

こんな方にお勧め!!

血圧計



- ◇高血圧で内服しているが安定しない方
- ◇医者に毎日の血圧をチェックするように言われている方
- ◇自分の血圧がどのくらい知りたい方
- ◇家族に高血圧の方がいて心配な方

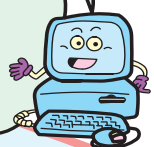


血圧計には、84回分のデータが蓄積。そのデータを送信するとこのようにグラフ化されます。(30日) 1日の平均で表示したり1回ずつの詳細表示も可能です。

グラフ以外でも表(数値)として見ることができます。測った日付や時間も表示されるので、病院に印刷して持っていくと、血圧の薬のコントロールにも活用してもらえます。(自分で手帳に書きとめる必要がありません)

☆送信や印刷など自分ではできない方には、事務局がお手伝いすることも可能です。この機会にご利用をご検討してみてくださいいかがでしょうか!!

お問い合わせ・お申し込みは、下記の事務局まで!お待ちしております。



9月の説明会日程

- 9/1 屋嘉区公民館
- 9/2 伊芸区公民館
- 9/3 金武区公会堂
- 9/6 並里区公民館
- 9/7 中川区公民館

各公民館とも 15:00~16:00

※各区の住民健診で受けられなかった方! 9/12(日)未受診者健診があります。(保健福祉センター:8:30~11:30受付) まだの方はぜひ受診を!



金武町役場 保健福祉課

すこやかライフサポートサービス事務局 (金武町総合保健福祉センター内)

098-983-2333



ひまわり満開!!

太陽に向かって力強く ひまわり鑑賞会



7月15日、町内の保育園児を集め、ひまわり鑑賞会（主催：町社会福祉協議会）がふれあい福祉農園で行われました。

ひまわりは強い夏の日差しを受けて、高く大きく成長し、太陽に向かって大きな花を咲かせていました。

園児たちはひまわり畑の中に作られた「ひまわりの迷路」の中に飛び込み、行き止まりに当たりながらも楽しんでいる様子でした。

鑑賞会終了後には先生たちによりひまわりが刈り取られ、園児たちは抱えきれないほどのひまわりを保育園に持ち帰りました。

なお、同事業は赤い羽根募金の配分金を受けて実施しています。

編集後記

いよいよやって参りました広報金武五〇〇号。第一号から単純計算しても約四十年かかっただけの達成。歴代の広報担当者が積み上げてきた広報金武の五〇〇号発行に係われることを光栄に思います。

これまでの広報を読み返してみると、これまでの金武町の歩みが見えてきました。「〇〇ができたのはこの時期だったんだ」とか「この頃の金武町は〇〇だったんだ」など、町を再認識することができ、逆に新鮮な感じがしました。今度、「広報で振り返る金武町」みたいな記事を作ればと思います。思えば、広報は過去を振り返る時に、とても重要な資料として残るものであり、広報担当の重さを改めて感じました。また、時々広報を読むと、歴代広報担当者の色が出ており、記事のスタイルも写真の撮り方も各々異なり、それも広報を読むときの楽しみ方のひとつかと思えます。私も自分の「色」が出せるよう、これからも、これまで以上に町民の皆様にあられる広報紙づくりに取り組んでまいりますので愛読よろしくお願いします。